

私がレーシックを意識したのは3年程前。職場の女性3人が相次いでレーシックを受けたことでした。強度近視の私はとても羨ましく、昼休みに話を聞いていました。が、当時の私は手術に対する恐怖心の方が強く、いずれ受けたらという程度でした。そして再びレーシックを意識したのは昨年。5年前から発症したハウスダストのアレルギーが年々ひどくなり、治療のためにコンタクトが入らなくなったことが多くなりました。仕事で眼鏡をかけて長時間のパソコン作業はとても目が疲れ、困っていました。ある日、ふとレーシックの事思い出し、受けたらいいと思い、でも病院はどこがいいか分からず、かかりつけの先生を受診した際に相談、防府市内で手術が受けられることを知りました。そして、説明会に参加。私1人だったので、レーシックに関する噂等、聞きたかったことを全て質問し、間違った情報であったことを知りました。

手術の直前まで不安と、母の反対もありましたが、前日までに解決し、手術もあっという間に終わりました。当日に痛みはあまり感じませんでした。翌日から夜中に目が覚めた時に目が開けられない程の痛みが4日後まで続きました。視力はなかなか回復せず不安でしたが、個人差があるのだからと自分に言い聞かせ、2週間後には右1.5、左1.2まで回復。3ヶ月経った今では快適に過ごしています。

先日、報告を兼ねてかかりつけの先生を受診し、視力を
伝えると、とても喜んでくださいました。

定期検診で通院するにも自宅から近く、近くの病院
を選んで本当に良かったと思います。

ありがとうございました。